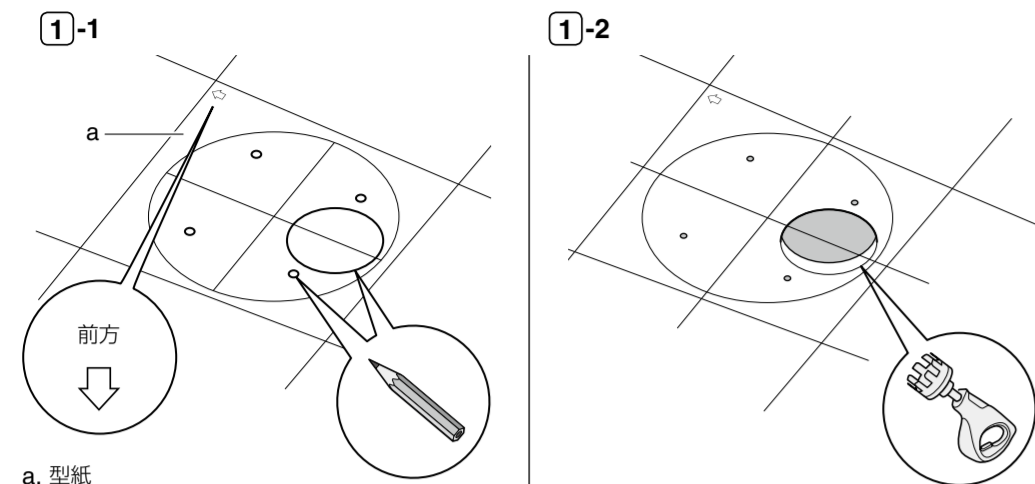




## カメラを設置する

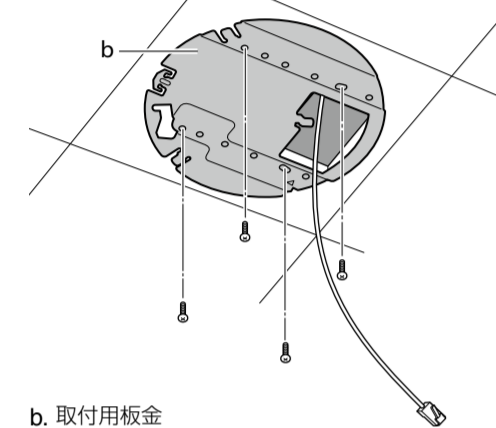
1

### 天井直付設置



a. 型紙

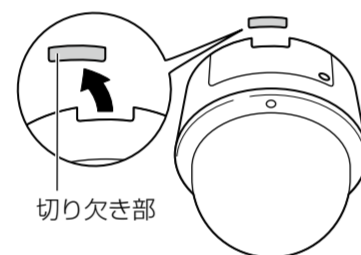
1-3



b. 取付用板金

### ケーブルが天井裏に収まらない場合

コンクリート天井などでケーブルが天井裏に収まらない場合は、ドームケースの切り欠き部分をニッパーなどで折って、ケーブルを通す切り欠きを作ってください。



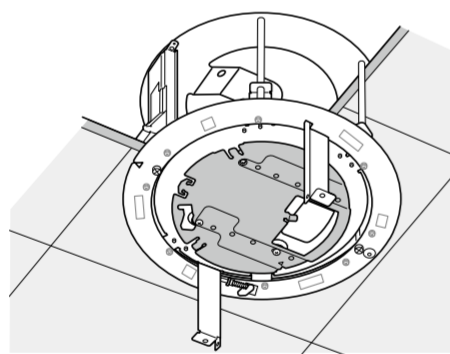
切り欠き部

### 電工ボックスへの取り付け

電工ボックスには、外形寸法図で穴位置をご確認のうえ、取付用板金を取り付けください。

### 天井埋込設置

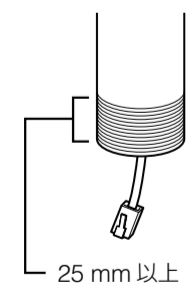
埋込取付キット (オプション) またはプレナム取付キット (オプション) を使用して取り付けます。詳しくは、オプションに同梱の設置ガイドをご覧ください。



### 天井吊下設置

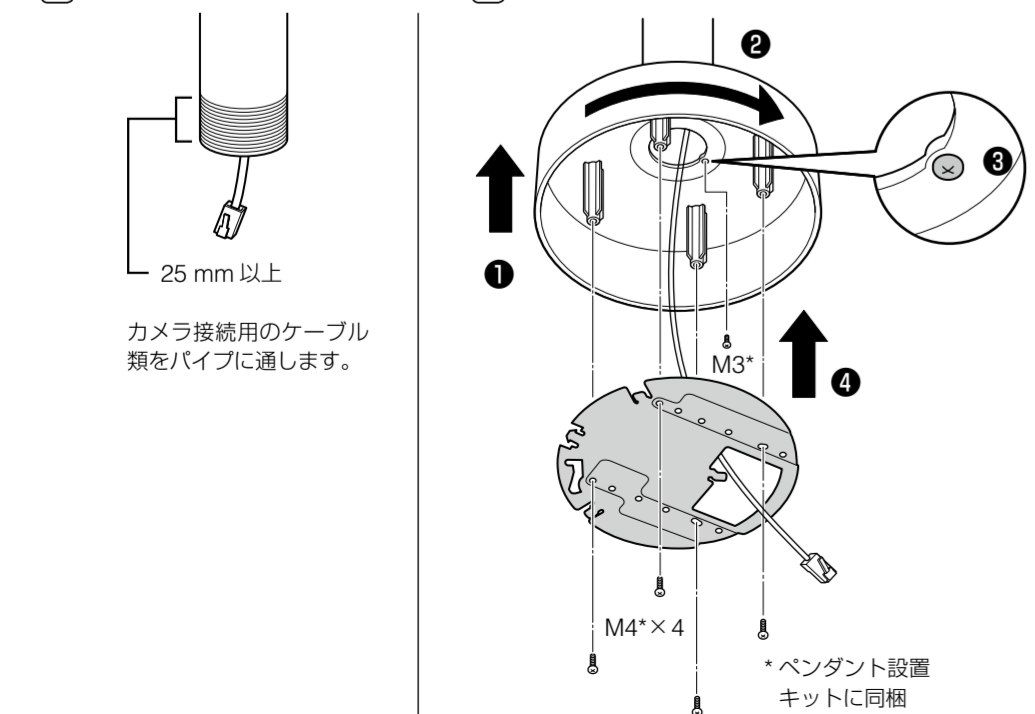
ペンダント設置キット (オプション) を使用して取り付けます。詳しくは、ペンダント設置キットに同梱の設置ガイドをご覧ください。

1-1



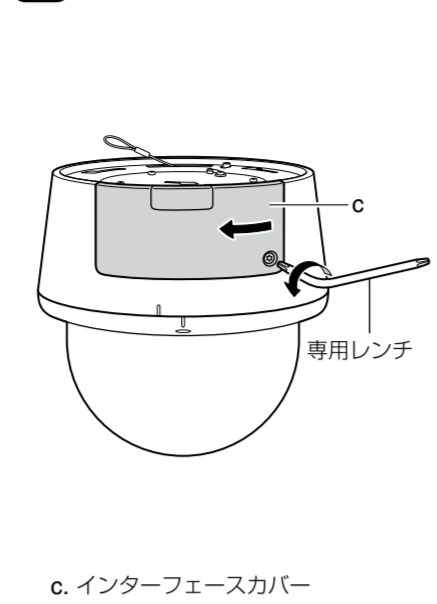
カメラ接続用のケーブル類をパイプに通します。

1-2



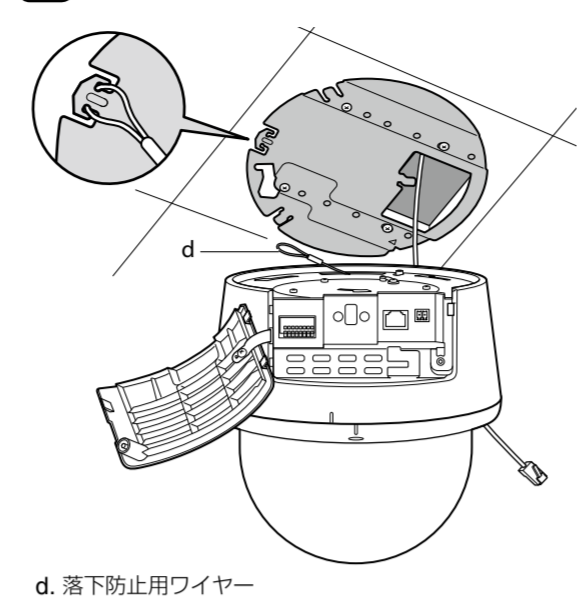
\* ペンダント設置キットに同梱

2



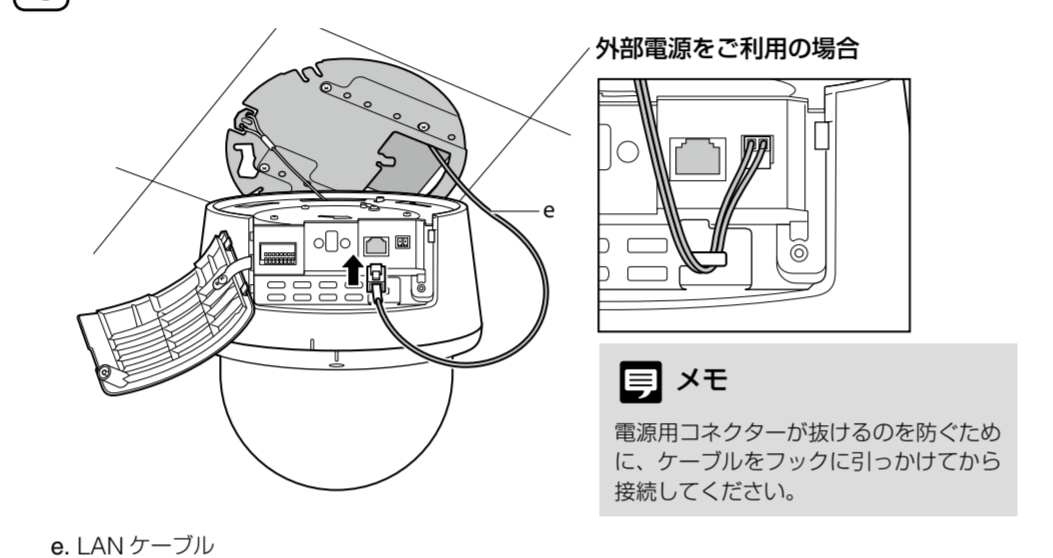
c. インターフェースカバー

3

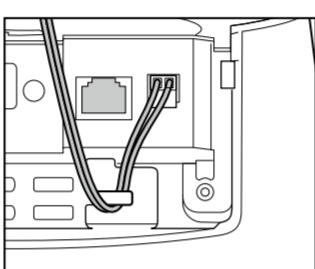


d. 落下防止用ワイヤー

4



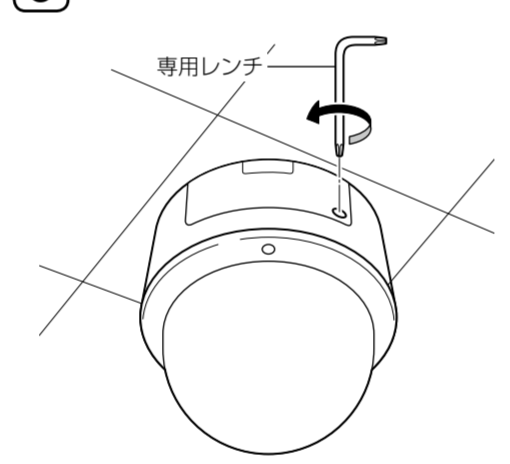
### 外部電源をご利用の場合



### メモ

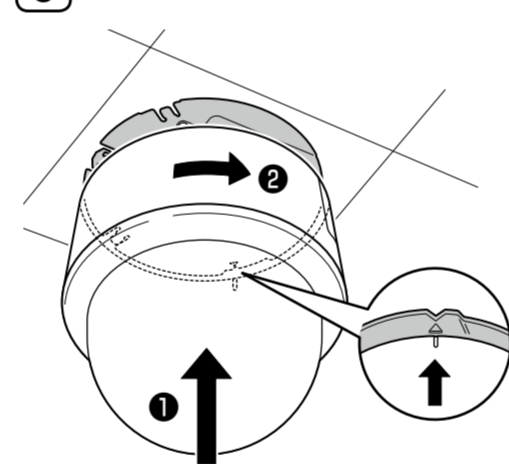
電源用コネクタが抜けるのを防ぐために、ケーブルをフックに引っかけてから接続してください。

5



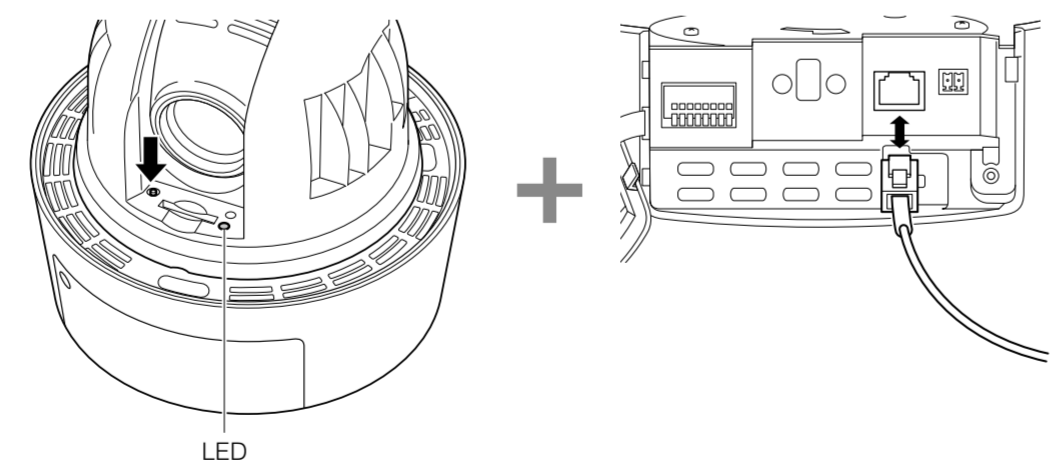
専用レンチ

6



## カメラをリセットする

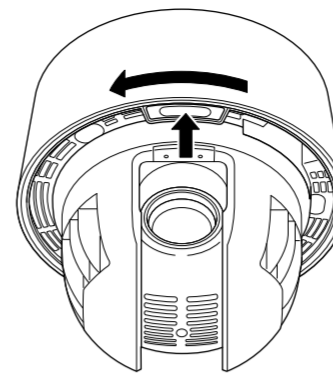
ドームケースを取り外し、リセットスイッチを押しながら、電源ケーブルを挿します。LED が点滅したらリセットスイッチを離します。LED の点滅が終わったらリセット完了です。



LED

## カメラを取り外す

ドームケースを外し、取付解除ボタンを押しながら、反時計回りに回転させて取り外します。



## カメラを接続する

### 電源の接続

カメラは、次の3通りの方法で電源を供給できます。各電源装置に付属する使用説明書を必ず読んでからご使用ください。

### メモ

- カメラには電源スイッチがありません。LAN ケーブル (PoE 給電)、AC アダプターや外部電源の電源プラグを抜き差しすることで、電源の入切をします。
- カメラを再起動する必要があるときは、カメラの設定ページから再起動の操作を行ってください (『操作ガイド』参照)。

### PoE (Power over Ethernet)

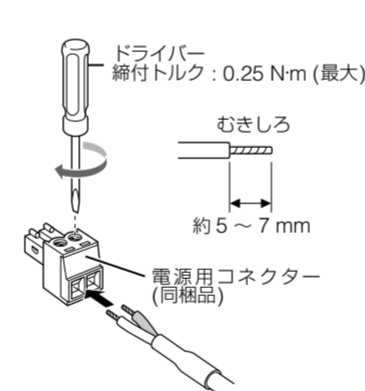
PoE 機能を搭載しています。IEEE802.3at Type1 に準拠した PoE 対応 HUB から、LAN ケーブルを通じて電源をカメラに供給できます。

### 重要

- PoE 対応 HUB や Midspan については、販売店へご確認をお願いします。Midspan (LAN ケーブル給電装置) は、PoE 対応 HUB と同様に LAN ケーブルを通じてカメラに電力を供給する機器です。
- PoE 対応 HUB によっては、ポートごとに使用電力を制限できるものがありますが、制限をかけると正しく動作しないことがあります。この場合は、制限をかけないでご使用ください。
- PoE 対応 HUB によっては、各ポートの合計消費電力の制限がある場合があります。複数のポートを使用する場合に正しく動作しないことがあります。ご使用の PoE 対応 HUB の使用説明書をご確認ください。
- PoE 対応 HUB と外部電源 (DC12V または AC24V) の両方を接続した場合、先に接続した電源からの給電が優先されます。ただし、両方から電源を接続すると、組み合わせによってはネットワーク接続できないなどの問題が発生する場合があります。問題が発生したら、いずれかの電源を無効にしてください。

### 外部電源

DC 12 V 入力・AC 24 V 入力可以使用です。同梱の電源用コネクタを、次の図のように接続してください。



DC 12 V は、無極性で接続できます。

### 重要

- 電源は以下の電圧範囲内でご使用ください。
- AC 24 V の場合：電圧変動 AC 24 V  $\pm 10\%$  以内 (50 Hz 又は 60 Hz  $\pm 0.5$  Hz 以内)  
カメラ 1 台あたり電流供給能力 1.0 A 以上
- DC 12 V の場合：電圧変動 DC 12 V  $\pm 10\%$  以内  
カメラ 1 台あたり電流供給能力 1.5 A 以上
- DC 12 V のバッテリー電源でご使用の場合は、必ず電源ラインへ直列に 0.5 ~ 1.0  $\Omega$  /20 W 以上の抵抗器を接続してご使用ください。
- 外部電源には二重絶縁構造の機器をご使用ください。

### 推奨電源ケーブル【参考】

ケーブル (AWG)	24	22	20	18	16
DC 12 V 最大ケーブル長 (m)	5	9	14	23	32
AC 24 V 最大ケーブル長 (m)	11	18	29	46	64

DC 12 V または AC 24 V の配線には UL ケーブル (UL-1015 相当品) をご使用ください。

### AC アダプター

カメラの専用 AC アダプター (オプション) を利用してください。

### 外部デバイス入出力端子

外部デバイス入出力端子には、入力および出力がそれぞれ 2 系統あり、ビューワーで外部デバイス入力の状態確認と外部デバイス出力の操作ができます (『操作ガイド』参照)。

### 外部デバイス入力端子 (IN1、IN2)

外部デバイス入力端子は 2 端子の組 2 つ (IN1、IN2) で構成され、一端子は本体内部の GND に接続されています。+ 端子と - 端子に 2 線のケーブルを接続し、両端子間を電氣的に導通状態または絶縁状態にすることで、ビューワーに通知します。

### 重要

- 接続するセンサーやスイッチは、それぞれの電源や GND と電氣的に分離された端子を接続するようにしてください。
- 外部デバイス入出力端子のボタンを押し込み過ぎないでください。ボタンが戻らなくなる場合があります。

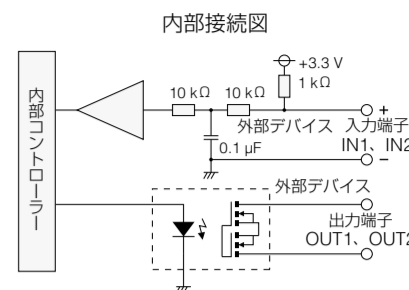
### 外部デバイス出力端子 (OUT1、OUT2)

外部デバイス出力端子は 2 端子の組 2 つ (OUT1、OUT2) で構成されています。それぞれの組に極性はありません。ビューワーからの制御により、2 端子間を導通状態と絶縁状態に切り換えることができます。出力端子は光結合素子を用い、本体の内部回路とは分離されています。

出力端子に接続する負荷は次の定格の範囲内で使用してください。  
出力端子間の定格：DC 最大電圧 50 V  
連続負荷電流 100 mA 以下  
オン抵抗：最大 30  $\Omega$

### メモ

外部デバイス用ケーブルの適応電線  
単線 / より線 AWG No. 26 ~ 20  
ケーブルのむきしろは約 11 mm にしてください。



### 音声入出力端子

音声入出力端子には、入力および出力がそれぞれ 1 系統あります。カメラにマイクやアンプ付きスピーカーなどの音声入出力機器を接続すると、ビューワーを通じて、音声の送受信ができます。音声入出力機器との接続は、 $\phi 3.5$  mm モノラルミニジャックコネクタを使用します。

### 音声入力端子 LINE IN/MIC IN 兼用 (モノラル入力)

カメラの音声入力は 1 系統ですが、ライン・インとマイク・インの 2 種類のマイクをサポートしています。設定ページから [音声入力モード] を切り換えてご使用ください (『操作ガイド』参照)。工場出荷設定は、ライン・インに設定されています。

入力端子： $\phi 3.5$  mm ミニジャック (モノラル)

- ダイナミックマイク・イン設定時  
入カインピーダンス：1.5 k  $\Omega$   $\pm 5\%$   
\* 対応マイク 出力インピーダンス：400  $\Omega$  ~ 600  $\Omega$
- コンデンサーマイク・イン設定時  
入カインピーダンス (マイクバイアス抵抗)：2.2 k  $\Omega$   $\pm 5\%$   
マイク電源：プラグインパワー (電圧：2.3 V) 方式  
\* 対応マイク プラグインパワー方式対応コンデンサーマイク
- ライン・イン設定時  
入力レベル：最大 1 Vp-p  
\* アンプ付きマイクをご使用ください。

### 音声出力端子 LINE OUT (モノラル出力)

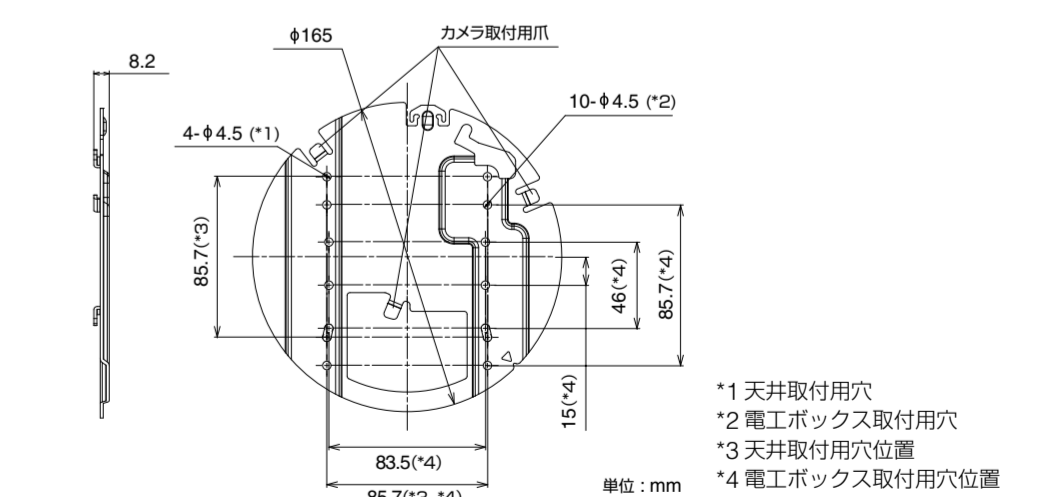
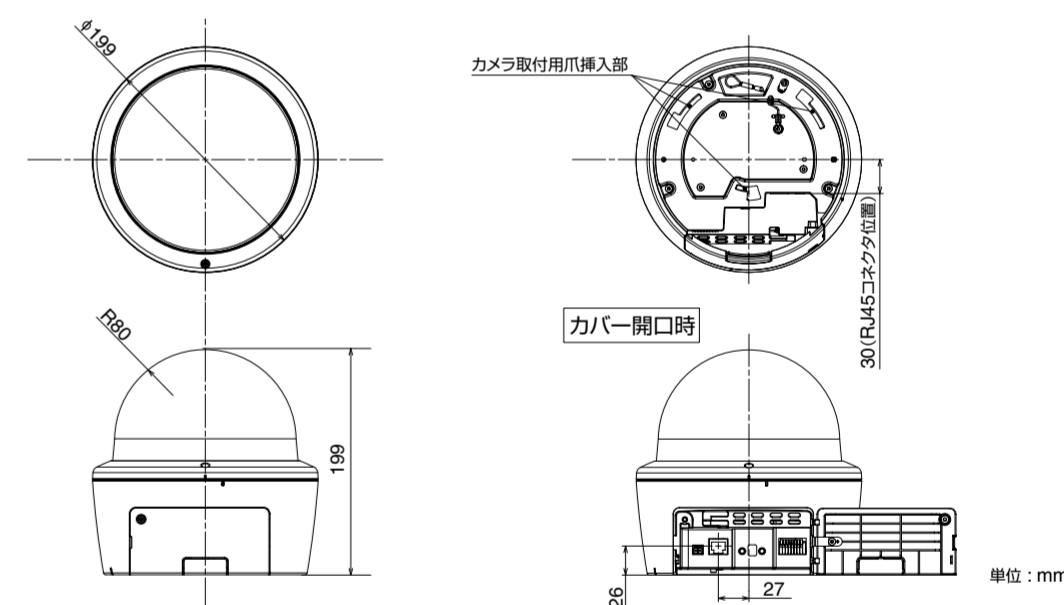
カメラとアンプ付きスピーカーを接続します。ビューワーから音声をスピーカーへ送信できます。

出力端子： $\phi 3.5$  mm ミニジャック (モノラル)

出力レベル：最大 1 Vp-p

\* アンプ付きスピーカーをご使用ください。

## 外形寸法図



- \*1 天井取付用穴
- \*2 電工ボックス取付用穴
- \*3 天井取付用穴位置
- \*4 電工ボックス取付用穴位置